

地域で「よみ・かき・ことば」をともに学ぶために ～大阪府識字・日本語学習シンポジウム～

大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課 社会教育グループ

文字を「よみ」「かき」、「ことば」を学び使うことは、すべての人にとって大切な権利です。大阪府内には200を超える識字・日本語教室があり、子どもの頃に十分に学ぶことができなかった人や、外国から来て日本に住むようになった人などが学んでいます。こうした教室の運営や学習者の支援等について、市町村における実践事例を紹介するとともに、2人の講師にご講演いただき、地域における識字・日本語学習活動について、ともに考え、さらなる充実を図る機会とします。

実践紹介

【文部科学省「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」参画市による報告】

○池田市 ○吹田市 ○茨木市

講演

大阪府における識字・日本語学習 ～「これまで」と「これから」～

【講師】 大阪教育大学 名誉教授 森 実

大阪産業大学 教授 新矢 麻紀子